

# としょかんだより



令和4年5月号  
仁田佐古小学校図書館

## もうすぐ うんどうかい 運動会



5月に入り、赤組と白組にわかれて、おうえんの練習がはじまりました。

もうすぐ、運動会です。全力でがんばってほしいと思います！

図書館では、「運動会のおはなし」や、「はやく走るコツ」、「図書館」や「母の日」の本などを紹介しています。また、運動会を元気にむかえられるよう、体の調子をととのえる本もあります。みなさん、手にとってみてください。

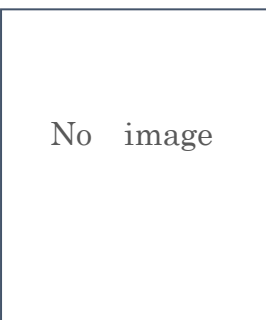
しっておくと  
ふせげるよ！

### 「どうして ねっちゅうしょうになるの？」

清水直樹・清水さゆり：監修 金の星社

「ねっちゅうしょうって、どんなびょうき？」「どんなしょうじょう？」「なったらどうするの？」「ならないためには？」という、みんなのぎもんを、まとめてかいつけします！

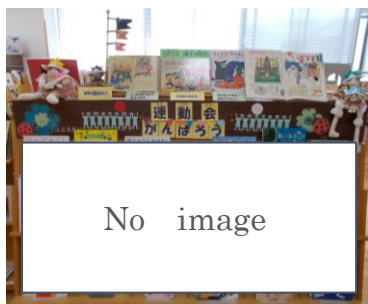
きをつけるポイントがわかると、まいにちを、げんきにすごせますね！



「図書館にいこう！」  
図書館のことや本の  
れきしがわかるよ！



No image



No image

運動会にかんする本

「母の日」、おかあさん  
がでてくる本



No image



# ほん はい あたらしい本が入りました。



## ☆詩の本：高学年におすすめ！



「ひとりぼっちでも だいじょうぶ  
いつだって どこにいても  
きみは宇宙と つながっている」  
とてもいそがしい毎日ですが、短い  
時間で読める詩を、ゆっくりとあじ  
わってみませんか？

### 「子どもへの詩の花束」 「にしゅうおくこうねんのこどく」

武鹿悦子ほか：編 竹林館 谷川俊太郎：作 小学館

## ☆ことばの本



### 「おやおや、おやさい」

石津ちひろ：文 福音館書店  
おやさいマラソン大会のはじまり！

No image

### 「日本どっからよんでも」

本村亜美：文 絵本館  
北海道から沖縄までいろい  
ろな文がでてきます！長崎県は  
どんな文かな？



### 「先生、感想文書けません！」 山本悦子：作 童心社



感想文を、どうしても書けないみずかは、先生に「本を読むとむねがいっぱいになるのに、感想文を書こうとするとしゅるしゅるっと気持ちが消えてしまう」と話します。そんなみずかに、あかねちゃんは「ごんぎつね」で感想文を書いたら、とすすめます。「ごんぎつね」だと、「ごんは、ひとりぼっちでかわいそうでした」「おっかあは、うなぎが食べられなくてかわいそうでした」「兵十は、おっかあが死んでしまっってかわいそうでした」「ごんは、てっぽうでうたれてかわいそうでした」と、どの文も最後が「かわいそうでした」となってしまいます。そこでみずかは、おもしろくて、わくわくする話はないかと考えますが、そんな話はみつかりません。そしてふたりはあることを思いつきます。



とても楽しいお話です。ぜひ読んでみてください。

